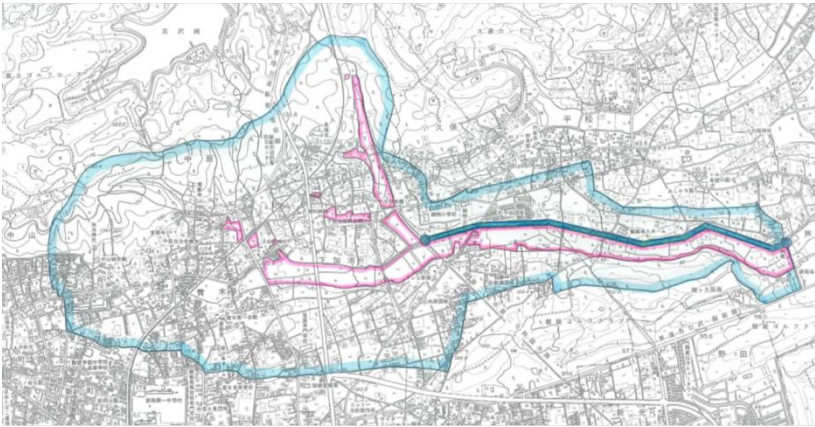





事後評価概要

事業名	県営かんがい排水事業（排水対策特別型）	地区名	みなみこあぜ 南小畔
事業箇所	飯能市	事業実施機関	川越農林振興センター
総事業費	9億3千6百万円	事業期間	平成10年度～平成20年度
事業の概要	<p>事業目的 地区の幹線排水路は未整備なため、流水による崩壊、土砂の堆積が著しく、地区内の農地に湛水被害及び湿害が生じていた。この幹線排水路を整備するとともに、区画整理、暗渠排水を実施し生産性の高い営農基盤の整備、新規作物の導入による農業経営の活性化を図るものである。</p> <p>事業内容 排水路工 L = 1,857 m （ふとん籠護岸水路 B=5.40m H=1.80m） 区画整理工 A = 14.5 ha （整地工、道路工、用水路工、排水路工、暗渠排水 A = 10.7ha）</p> <p>平面図</p> 		
事業効果	<p>現況は、湛水被害、湿害が生じる谷津田地域であったが、かんがい排水事業(排水対策特別型)により、幹線排水路の整備とほ場整備ができた。この結果、湛水田、及び湿田が転作可能な農地となったものである。</p>		
その他	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">（施工前の水路） （施工後の水路） （大型機械による営農）</p>		
事後評価結果	<p>湛水被害の解消、地下水の低下が実現され、生産性の高い農業が展開されている。三面張り水路ではなく、ふとん籠護岸を採用した工法となった。地元小学校PTA等の協力を得て『田植え体験』と『稲刈り体験』を実施しており、食育を通じた情操教育にも役立っている。</p>		